

「クリーン太田川」 河川一斉清掃に参加

～「河川愛護月間」の7月に31回目の開催、損保関係者が約70人参加～

日本損害保険協会中国支部(委員長:藤井 竜太・東京海上日動火災保険株式会社 常務執行役員)は、7月28日(日)、「クリーン太田川」河川一斉清掃に清掃ボランティアとして参加しました。

本清掃活動は1992年の太田川改修60周年・放水路概成25周年を契機に、太田川の環境美化に恒常的に取り組んでいくため、太田川水系の河川一斉清掃を実施し、太田川の清流を次世代に引き継いでいこうという考えのもと、広島市をはじめとした太田川流域の全市町村で、河川愛護月間の7月に1993年から毎年開催され、今年で31回目になります。

当日は、クリーン太田川実行委員会副会長の橋本 博明 安芸太田町長による開会挨拶の後、各自が遊歩道や河川敷に落ちているごみを一つ一つ拾い集めました。本清掃活動事務局によれば、損保関係者約70人をはじめ、広島市等の約163の企業・団体から約11,000人が参加したとのこと。

当支部では、自治体等と連携して、今後もボランティア活動に取り組んでまいります。



橋本町長の開会挨拶



参加した損保関係者約70人



清掃活動の様子(1)



清掃活動の様子(2)